

新潟市小須戸地区花とみどりのシンボルゾーン指定管理者事業計画

秋葉区産業振興課

項目	花とみどりのシンボルゾーン管理組合
1. 事業者の概要	設立 平成5年4月1日 総収入 37,990千円(平成22年度) 組合員数 67名 事業内容 新潟市小須戸地区花とみどりのシンボルゾーンの管理運営及び自主事業の実施 施設管理実績 指定管理者 新潟市小須戸地区花とみどりのシンボルゾーン(18年4月～) ※指定管理者制度導入以前より同施設の管理・運営を受託
2. 運営理念	地域の特産である花産業をはじめとする地域産業の振興のため、施設の有効活用を図り集客に努めると同時に効率的な管理運営を行う。
3. 指定管理者申請の動機	施設の開設当初から地域の農業団体・園芸団体等が連携しながら管理運営に携わってきた実績を生かし、今後も確実に安定した管理運営を行うことで地域産業の振興に寄与したい。
4. 事業計画 (1) 運営方針 (2) 自主事業計画 (3) 利用者数及び使用料収入	(1) 運営方針 ・施設を常に良好な状態で管理し効率的な運営を行うと同時に、花木等地元農業の振興など施設の設置目的を達成するため、地域の農業・園芸業・商工・関係機関との連携を図り安定した事業推進を行う。 (組合員全員が加工・直売・体験農園・ボケ公園管理・体験加工・花木の6部会に所属し運営に参加する。) ・生産者・関係団体とともに施設を有効に活用した自主事業に取り組み、集客の拡大、消費者・消費者との交流の機会や市民の憩いの場の提供に努める。 (2) 自主事業計画 ・農産物直売所の開設 ・農産物を利用した新しい特産加工品の開発と販売 ・施設を利用した各種教室の開催(園芸・農産物加工・郷土料理・お菓子作りなど) ・各種イベントの開催 4月 日本ボケ公園まつり 5月 園芸まつり、母の日プレゼント企画、さつきまつり、寄せ植え教室 6月 新じゃがまつり 7月 夏野菜・枝豆まつり、うらら夕涼み夏まつり 8月 夏休み子供企画、盆花市 9月 さつまいもまつり 10月 新米・もち米まつり、産地大感謝祭 11月 もみじの集い 12月 寒梅まつり、あつあつトン汁まつり、ひょうたん展(共催) 1月 うららこすどの「さいの神」 2月～3月 雪割草展(共催) 3月 日本ボケ展(共催)、盆栽春風展(共催) (3) 利用者数及び使用料収入 平成22年度実績 利用者数 397,913人 使用料収入 1,822千円
5. 支出計画	人件費 15,812千円 管理費 14,899千円 事務費 4,260千円 事業費 2,029千円 計 37,000千円
6. 組織・人員体制	常勤職員 支配人1名、従業員5名(会計事務1名、一般事務1名、販売・事務補助3名) 役員 12名(組合長1、副組合長2、理事7、監事2) 運営委員 12名(6つの部会から各2名)
7. 個人情報の取扱	新潟市個人情報保護条例等に則して管理組合において策定した個人情報保護に関する要綱に基づき、守秘義務を徹底し、情報漏えいがないよう業務従事者に徹底する。